

聖オーガスティン宣教会

The Missionary Order of St. Augustine

2026 年 8 月 2 日 (日)

入堂： 特祷 聖霊降臨後第 10 主日

(特定 13、A 年)

聖歌 404 憐れみ深い全能の神よ、み民がまことと賛美の礼拝を献げられるのは、ただあなたの恵みによりま
奉献： す。どうかつまずくことなく天の約束に向かって走り、ついにみ前に至ることができますように、父
聖歌 256 と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたし
退堂： ます。 アーメン

聖歌 657

旧約聖書 ネヘミヤ記 第 9 章 16 節～21 節

16 ところが、わたしたちの先祖は傲慢にふるまい、かたくなになり、戒めに従わなかった。17 聞き従うことを拒み、彼らに示された驚くべきみ業を忘れ、かたくなになり、エジプトの苦役に戻ろうと考えた。しかし、あなたは罪を赦す神。恵みに満ち、憐れみ深く、忍耐強く、慈しみに溢れ、先祖を見捨てることはなさらなかった。18 彼らが牛の像を鋳造し、エジプトから救ってくれた神だと称し、背信の大罪を犯したときも 19 まことに憐れみ深いあなたは、彼らを荒れ野に見捨てることはなさらなかった。昼は雲の柱を取り去ることなく行く手を示し、夜は火の柱を取り去ることなく、行く道を照らされた。20 あなたの優れた霊を授けて彼らに悟りを与え、口からマナを取り上げることなく、渴けば水を与えられた。

詩編 第 78 編 14 節～26 節 *Attendite, popule*

14 神は海を分けて彼らを渡らせ 水を立てて壁のようにされた
15 昼は雲が彼らに先立ち 夜は燃える炎が彼らを導いた
16 荒れ野で岩を割り 豊かな水で彼らの渇きをいやされた
17 岩から水がわき出し その水の流れは川となった
18 それでも、彼らは神に背き 砂漠で、いと高き方に逆らった
19 民は飢えを満たす食物を求め 心のままに神を試み
20 神に逆らって言った 「神は荒れ野で食事を出すことができるだろうか
21 岩を打って水をわき出させた神は 食物を与え、その民に肉を備えることができようか」
22 主はこれを聞いて激しい怒りを現わされ 火はヤコブに、怒りはイスラエルに燃え上がった
23 彼らが主を信ぜず その救いに頼らなかったから
24 神は大空に命じて 天の扉を開き
25 彼らの上にマナを降らせ 天の小麦を食物として与えられた
26 人びとはみ使いのパンを食べ 神は彼らに飽きるほどの食物を与えた

使徒書 ローマの信徒への手紙 第8章 35節～39節

35 だが、キリストの愛からわたしたちを引き離すことができません。艱難か。苦しみか。迫害か。飢えか。裸か。危険か。剣か。

36 「わたしたちは、あなたのために一日中死にさらされ、
屠られる羊のように見られている」
と書いてあるとおりです。

37 しかし、これらすべてのことにおいて、わたしたちは、わたしたちを愛してくださる方によって輝かしい勝利を収めています。38 わたしは確信しています。死も、命も、天使も、支配するものも、現在のものも、未来のものも、力あるものも、39 高い所にいるものも、低い所にいるものも、他のどんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスによって示された神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのです。

福音書 マタイによる福音書 第14章 13節～21節

13 イエスはこれを聞くと、舟に乗ってそこを去り、ひとり人里離れた所に退かれた。しかし、群衆はそのことを聞き、方々の町から歩いて後を追った。14 イエスは舟から上がり、大勢の群衆を見て深く憐れみ、その中の病人をいやされた。15 夕暮れになったので、弟子たちがイエスのそばに来て言った。「ここは人里離れた所で、もう時間もたちました。群衆を解散させてください。そうすれば、自分で村へ食べ物を買っていくでしょう。」16 イエスは言われた。「行かせることはない。あなたがたが彼らに食べる物を与えなさい。」17 弟子たちは言った。「ここにはパン五つと魚二匹しかありません。」18 イエスは、「それをここに持って来なさい」と言い、19 群衆には草の上に座するようにお命じになった。そして、五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで賛美の祈りを唱え、パンを裂いて弟子たちにお渡しになった。弟子たちはそのパンを群衆に与えた。20 すべての人が食べて満腹した。そして、残ったパンの屑を集めると、十二の籠いっぱいになった。21 食べた人は、女と子供を別にして、男が五千人ほどであった。

予定

8/9：聖霊降臨後第11主日〔ヨナ2、詩29、ロマ9:1-5、マタ14:22-33〕

8/16：聖霊降臨後第12主日〔イザ56:1-8、詩67、ロマ11:13-24、マタ15:21-28〕

祈りましょう
●諸魂教会（チェリー・セル・
ニュー・ジャージー）、
諸聖徒教会（ホノルル）
●配偶者を亡くした
教区の兄弟姉妹



1 われら主を たたえまし
2 世は世へと 歌いつぎ
3 みめぐみとは かぎ

あがめば やてり 主のくしき
おそれる 子にあり 業を告げ
ましおしにるもの
みおれたたもう 主の栄えを

10 10 10 10

1 われら主を たたえまし
聖き名 あがめばや
来る日ごと ほめ歌わん
神にまし 王にます
主のみいつ たぐいなし

2 世は世へと 歌いつぎ
喜びと 畏れもて
主のくしき 業を告げ
いつくしみ 知れるもの
み栄えを ほめたとう

3 み恵みは 限りなく
主にたよる 子らにあり
み怒りを 忍びつつ
憐れみを たれたもう
主を愛し 主に仕えん

詩34:2-4 詩69:31 知11:23-26

We would extol thee, ever-blessed Lord
Nichol James Grieve (1868-1954)

OLD 124TH
Pseaumes de David, Geneve, 1551

1 あめなるよろこびこよなき
2 いのちをあとる主よとどき
3 われらをあらたにつくりき

あいをたずさえくだれるわが
まりてわれらのこころを主の
よめてさかえにさかえをいや

きみイエスよすくいのめぐみを
のとなしあしたにゆうべに
増しくわえみくにのぼりて

あらわにしめしともしき
いのりをささげたたえの
みまえに伏す日みかおの

こころにやどらせたまえ
うたをばうたわせたまえ
ひかりをうつさせたまえ

Words: Charles Wesley (1707-1788)
Music: Hyfrydol, Rowland Hugh Prichard (1811-1887)

[ユニゾン]

1 地にきたまいし神 わが救い主
 2 おうのおうにませど おとめに宿り
 3 ひかりよりのひかり とわのくにより
 4 ケルビムとセラフィム 主のみ座のもと

世のあしきわがすみそそれおののーき
 ひととないしあかみつてののみおのーに
 きたまいまあおぎつ主やみおのちかくらーも
 かしこみあおぎつたえまなかうともう

主イエスのみすがたーを われらは たたえん
 とくときにくとー血の あめのか てたも う
 とくうちくだかーれーて みさかえ かがや かん
 ハレルヤ ハレ ルーー ヤ いとたか きかみ に アーメン

1 地にきたまいし神 わが救い主
 世の悪しきわざ捨て おそれ おののき
 主イエスの み姿を われらは たたえん

2 王の王にませど おとめに宿り
 人となりし神の み名 呼ぶ者に
 とくとき肉と血の 天の糧 たもう

3 光よりの光 永遠の国より
 来たまいし 天つ主 闇の力も
 とく 打ち砕かれて み栄え 輝かん

4 ケルビムとセラフィム 主のみ座のもと
 かしこみ あおぎつつ 絶え間なく歌う
 ハレルヤ ハレルヤ いと高き神に アーメン

ガラ4:4 ルカ1:26-38 ヨハ1:9 イザ6:2-6 ヘブ9:3-5

PICARDY

Σιγησάτω πᾶσα σὰρξ βροτεία
 Liturgy of St. James, 5c.

French carol, 17c. melody from
Chansons populaires des Provinces de France, 1860
 harm. *The English Hymnal*, 1906